

今冬の節電の取組み目標について

※
昨年度と同様に最大電力6%削減を目標に
冬季節電キャンペーンを行う。

※H22冬季比6%削減

健康に影響のない範囲の節電、産業活動や病院・鉄道等の都市機能に影響を与えない範囲での節電の協力を呼びかける。

1 定着した節電の効果(推計値)

今冬の最大電力想定(関西電力全域)の考え方をもとに、奈良県における定着した節電効果を推計 ⇒ **▲4.6%** (対22年度比)※

※ 景気の回復や、気温、電気料金の値上げなどの要因は除きます。

2 過去の冬の節電目標とその実績 (対22年度比)

	定着した節電効果	目標	実績
平成23年冬	—	▲10%	▲0.7%
平成24年冬	—	目標なし	▲8.0%
平成25年冬	▲4.0%	▲5%	▲6.8%
平成26年冬	▲5.5%	▲6%	▲3.9%